

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
片山 由紀

精密電子部品生産設備・装置製造におけるIE分析を柱とした提案力強化により先端産業の高度化を支援

当社は1946年の創業以来、日々技術の育成と研鑽に励み、各種自動化機器、精密部品等の設計から加工・組立・制御・管理まで一貫した生産体制を構築し、徹底した品質追求で信頼性と独自の技術を確立してきました。約80年にわたり、時代の流れとともに変化する高機能化・高性能化が求められる先端産業のニーズに合わせた完全個別受注の中でも受注先における合理化ニーズに合致したIE分析による設備投資経済を高めた提案、最先端技術を駆使した製品を提供し、国内外の産業界の発展と拡大、及び皆様の生活向上に貢献していきます。

売上高100億円実現の目標と課題

【実現目標】

AIデータセンタ・EV・医療機器など先端産業から常に高度化が求められる精密電子部品生産設備・装置の高機能化・高性能化・製造能力強化により、2039年度での年商100億円を達成する。

【売上高】

(金額単位：百万円)



【課題】

- 精密電子部品生産設備・装置の高機能化・高性能化、生産における合理化に向けた技術開発体制の整備
- AIデータセンタ・EV・医療機器など先端産業における需要拡大に対応した精密電子部品生産設備・装置年間製造能力の強化
- 環境への配慮を重視した購買活動に対応した環境負荷を低減させた製造環境の整備
- 人手不足といった外部環境に左右されない組織作りに向けた製品開発・新技術開発に対応した専門人材の育成による「働き甲斐」を醸成する労働環境の整備

売上高100億円実現に向けた具体的措置

【目指す成長手段】

- 設計から部品加工・組立・制御・管理までのプロセスの効率化に向けた工場集約化など生産体制の継続的な見直し、IE分析を柱とした合理化ニーズに対応した製品設計・提案の強化の実施
- 年間製造能力強化、及びサプライチェーンにおけるレジリエンスに配慮した部品加工能力の強化
- 先端産業から求められる高機能化・高性能化に対応可能な性別に捉われない男女平等な専門人材の雇用・内部育成の促進

【実施体制】

- コーポレートガバナンス強化の取組としての経営層主導によるコンプライアンス体制、BCP体制を整備する。
- 仕入先・外注先を巻き込んだガバナンス強化に向けた連携の促進。
- 取引金融機関による定期・継続的なモニタリングの受入での金融機関からの信頼性向上、安定した資金調達環境を整備する。



精密電子部品生産装置

○本社所在地：福井県福井市花堂中2丁目22番3号

○事業概要：自動化機器類設計・製作・精密部品加工

○常時使用する従業員：44人（2025年3月期）

○現在の売上高：1,320百万円（2025年3月期）

○法人番号：4210001000908

○Web：https://katayama-kikai.jp/